



粉末液肥 **スポーツマスター**

(2053)



ハイ N

35-0-14 + Fe

スポーツマスター液肥シリーズは従来の粉末液肥に比べて、芝生の葉面と根からの養分吸収率を高めたプレミアム肥料です。キレート剤を含むため、葉面散布では葉面からの養分浸透性を高め、土中では栄養分の有効性を高め、根から養分を効率良く吸収できます。

[登録保証値] 35-0-14

・窒素全量	35.0	%
内 硝酸性窒素	4.2	%
・水溶性加里	14.0	%

その他成分

・鉄 (Fe)	0.13	%
---------	-------	------	---

正味重量	15kg
施肥面積 (1袋)	約15,000~3,750㎡



[特長]

1. ゴルフ場のグリーン、ティーや、競技場、校庭緑化、公園緑地などの芝地に使えます。
2. 芝生の生育期間中、いつでも使用できます。特に早春から晩夏までの使用に最適です。窒素成分を多く含んでいるので、窒素の効果が得られやすい肥料です。
3. 尿素を多く含んでいるので、葉面吸収に優れます。
4. キレート鉄を含んでいるので、窒素との相乗効果で葉色を鮮やかにします。
5. リン酸を含まないので、芝地のリン酸値の高まりを防ぎます。
6. 溶解性が高く、沈殿しにくので散水ノズルの目詰まりも少なく作業性に優れています。少水量・高濃度散布にも適しています(1㎡あたりに施用する希釈液の水量が30~60ml)



発売元

株式会社 ハイポネックスジャパン
プロターフチーム

<https://www.hyponex.co.jp>

本社 〒532-0003 大阪市淀川区宮原 4-1-9 TEL 06-6396-0801

[使用方法]

1. 水に希釈して使用し、希釈液をスプレーヤーや散水機器で施肥します。
 * 根から吸収させる場合 1㎡当りの施肥量は1~4gで、希釈液を1㎡当り60~1,000ml施肥します。
 1㎡当りの窒素成分量は0.5gを目安にし、状況に応じて施肥量や希釈液の施用量を調整します。
 * 葉面散布の場合 1㎡当りの施肥量は1~3gで、希釈液を1㎡当り30~60ml噴霧します。
2. 芝生の生育期間中はいつでも使用できます。
 霜が降りるような低温時や、乾燥が激しい芝地や高温時の施肥は避けてください。
 葉面散布の場合、肥料焼けを防ぐために高温時や日照が強い時の施用は避けてください。
3. 粉末液肥スポーツマスターは、ICL社の浸透剤「H2プロ」と混合できます。
4. 道路、コンクリートや衣服などに付着又はこぼれた場合は直ちに拭き取り、除去してください。
 鉄を含んでいるので放置しておくとしみの原因になります。

[希釈方法]

1. 予め原液を作って肥料を完全に溶かします。原液は5倍以上で希釈すると溶けやすくなります。
 水温が低いと肥料が解けにくい場合がありますが、ぬるま湯で溶かすと容易に解けます。
2. タンク内で原液と水を混合して使用濃度に調整します。

[施肥をおすすめする時期]

春	梅雨前	夏	秋	冬
◎	◎	◎ *注1	○	—

*注1 特にベント芝などの寒地型芝草の夏場の施肥は施肥量を少なくし、必ずお試しのうえご使用ください。

[施肥量]

1㎡当り 施肥量	1㎡当り 窒素成分量	1袋当り 施肥面積	1㎡当り 希釈液の散布量							
			葉面散布		根から吸収					
			40mlの場合		60mlの場合		100mlの場合		500mlの場合	
			倍率	1,000ℓ/タンク 肥料混合量	倍率	1,000ℓ/タンク 肥料混合量	倍率	1,000ℓ/タンク 肥料混合量	倍率	1,000ℓ/タンク 肥料混合量
1g	0.35g	15,000㎡	40倍	25.0kg	60倍	16.6kg	100倍	10.0kg	500倍	2.0kg
2g	0.70g	7,500㎡	20倍	50.0kg	30倍	33.3kg	50倍	20.0kg	250倍	4.0kg
3g	1.05g	5,000㎡	13倍	75.0kg	20倍	50.0kg	33倍	30.0kg	166倍	6.0kg
4g	1.40g	3,750㎡	—	—	15倍	66.6kg	25倍	40.0kg	125倍	8.0kg

表の見方: 窒素 0.70g/㎡を施肥するには、スポーツマスター ハイNが2g/㎡必要です。

希釈液 500ml/㎡施肥の場合、250倍に希釈します。

注意: ①根から吸収させる施肥で、1㎡当り 60~100mlの少水量・高濃度施用の場合、肥料焼けを防ぎ、根からの吸収を促すために施用後直ぐに散水を行なってください(最低2~3分のスプリンクラー散水)。
 また、必ずお試しのうえ、お使いください。

⚠ 注意

- 食べ物ではありません。食べないでください。
- 子どもの手の届かないところ、ペット類が触れないところに保管してください。
- 目に入らないように注意してください。目に入った場合は、すぐに水で洗い流してください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 作業終了後は手や顔等を洗い、うがいをしてください。
- 施肥量、施肥濃度は目安ですので、お試しのうえお使いください。
 施肥量、施肥濃度は芝生の種類、生育状況、気象条件、用土、灌水方法、踏圧などにより異なります。
- 使用後は密封し、直射日光や湿気を避けて保管してください。
- 農薬との混合は必ずお試しのうえ、安全を確認してからお使いください。
- 製品の性質上、いくぶん色合いが異なったり固まることがあります。
- 使用済みの空袋は放置せず適切に廃棄してください。